

FTSM ファーストトラスト エンハンスド ショート マチュリティETF

3月28日時点

≫ ファンドの目的

個の米国上場投資信託(ETF)は、運用資産元本の保全と日々の流動性の確保に重点を置きながら、カレント収益の獲得を目指します。ファンドがその投資目的を達成する保証はありません。

≫ ファンド概要

ファンドティッカー	FTSM
CUSIP	33739Q408
iNAVティッカー	FTSMIV
ファンド設定日	8/5/2014
経費率 ¹	0.45%
30日SEC利回り ²	5.00%
主要取引所	NASDAQ

≫ ポートフォリオ・マネージャー

- ・トッド・ラーソン、CFA、上級副社長
- ・ジェレマイア・チャールズ、上級副社長
- ・ジェームズ・スナイダー、上級副社長
- ・エリック・R・メイゼル、CFA、上級副社長

≫ ファンド詳細

≫ 当ファンドは短期証券(主に米ドル建ての投資適格証券)に投資するアクティブ運用戦略を採用しています。

- ・分散を維持するために幅広い資産クラスに投資し、投資時点ではファンド資産の少なくとも80%が投資適格証券になります。
- ・運用資産の保全と日々の流動性確保に重点を置きながら、収益向上の可能性をもたらす短期運用戦略を活用します。

≫ ファンド・アドバイザー

≫ ポートフォリオはFirst Trust Advisors L.P.のチームによって選択・管理されています。

- ・プロフェッショナル・マネージャーがボトムアップでポートフォリオを構築します。広範に柔軟性のあるマルチ・セクター・ポートフォリオであり、積極的なポートフォリオ配分と、現在の環境における機会を求めてポートフォリオ構成を変化させる柔軟性から恩恵を受ける可能性があります。
- ・ポートフォリオ・マネージャーは、マネー・マーケット・ファンドのような伝統的な現金運用投資に比べ、より高利回りの証券を追加する能力を有し、いくつかの戦術的アプローチを用いて、変化する金利環境にポートフォリオを位置づけることができます。

≫ パフォーマンス概要 (%)

	3ヶ月	年初来	1年	3年	5年	10年	設定来
ファンド・パフォーマンス*							
基準価額(NAV)	1.17	1.17	5.17	2.42	2.07	-	1.68
市場価格	1.20	1.20	5.17	2.42	2.07	-	1.68
指数パフォーマンス**							
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	1.14	1.14	5.00	2.27	1.97	-	1.46

≫ 年次トータルリターン(%)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	年初来
FTSM	-	0.33	1.13	1.54	1.85	2.82	1.14	0.04	0.97	5.17	1.17
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	-	0.16	0.61	0.83	1.93	2.57	1.12	0.06	0.68	5.04	1.14

≫ 3年間の統計

	標準偏差 (%)	アルファ	ベータ	シャープレシオ	相関係数
FTSM	0.80	0.13	0.94	-0.46	0.97
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	0.77	-	1.00	-1.08	1.00

パフォーマンスデータは過去のもので、過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではなく、現在のパフォーマンスは提示されたパフォーマンスよりも高い場合も低い場合もあります。投資リターンおよび元本価値は変動し、株式は売却または償還された場合、当初のコストよりも価値が高くなることも低くなることもあります。直近の月末までのパフォーマンス情報は、www.ftportfolios.com。

インベストメント・アドバイザーは、一定の資産水準でファンドの投資管理手数料を減額する手数料ブレイクポイントを導入しています。詳細については、ファンドの追加情報ステートメントをご覧ください。

30日SEC利回りは、直近30日間に獲得した1株当たり純投資収益を定期最終日の1株当たり公募価格で除したもので、手数料免除および費用償還の影響を含みます。

*基準価額(NAV)は、ファンドの純資産(資産から負債を差し引いたもの)をファンド発行口数で割ったものです。リターンは、その他に株式を取引した場合のリターンを表すものではありません。市場価格は、ファンドの基準価額が算出される時点の全米最良気配(「NBBO」)の midpoint を使用して決定されます。リターンは、1年未満の期間のものを除き、年率平均の総合リターンです。ファンド・パフォーマンスは、手数料免除および費用払い戻しを反映しています。

**各指数のパフォーマンス情報は例示であり、実際のファンド・パフォーマンスを示すものではありません。指数パフォーマンスには管理手数料や売買委託手数料は含まれておらず、表示されたパフォーマンスからそのような手数料や費用は差し引かれていません。インデックスは非管理型であり、投資家はインデックスに直接投資することはできません。

ファーストトラスト エンハンスド ショート マチュリティETF

3月28日時点

ポर्टフォリオ情報¹

保有証券数	430
加重平均実効デフレーション ²	0.59年
加重平均残存期間	0.69年

信用格付別 (%)^{1,3}

政府機関	5.82
AAA	13.87
AA+	0.41
AA	1.30
AA-	6.85
A+	3.52
A	7.13
A-	10.74
BBB+	8.72
BBB	14.23
BBB-	2.69
A-1(短期)	0.91
A-2(短期)	21.00
A-3(短期)	2.81

上位保有10銘柄 (%)¹

米国債, 3.875%, 期限:2025年4月30日	1.15
米国債, 4.625%, 期限:2025年02月28日	1.00
AUTONATION INC 0%, 期限:2024年1月4日	0.76
TARGA RESOURCES CORP 0%, 期限:2024年1月4日	0.76
FMC CORP 0%, 期限:2024年1月4日	0.75
T-Mobile US信託シリーズ2022-1A, クラスA, 4.91%, 期限:2028年5月22日	0.73
FHLMC マルチファミリー・ストラクチャード・パズスルー証券シリーズK041, クラスA2, 3.171%, 償還期限2024年10月25日	0.66
AON GLOBAL LTD 3.50%, 期限2024年6月14日	0.61
ASTRAZENECA FINANCE LLC 0.70%(期限:05/28/2024)	0.61
CONSTELLATION BRANDS INC 3.60%, 期限:05/09/2024	0.61

ファンドの構成 (%)¹

固定利付社債	51.76
コマーシャル・ペーパー	24.72
資産担保証券	12.37
変動利付社債	4.60
商業用不動産担保証券	3.04
国債および債券	2.89
住宅ローン担保証券	0.53
住宅ローン担保証券	0.09

満期別エクスポージャー (%)¹

1~30日	27.61
31~90日	11.78
3~6カ月	12.83
6~12カ月	19.59
1~2年	19.75
2~3年超	6.52
>3年超	1.92

1投資資産の時価総額に決済済み現金ポジションを加えて算出。

2- 利回りが増減した場合の証券価格の変化を反映した、金利変化に対する証券の感応度を示す指標。

3格付は、S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービス、フィッチ・レーティングによるものです。ある証券が複数の NRSRO によって格付けされ、その格付けが同等でない場合は、最も高い格付けが使用されます。格付けは最高位から最低位までの尺度で評価され、通常、長期格付けはAAAからDまで、短期格付けはA-1(短期)からCまでとなっています。

投資適格クレジットは、長期信用格付けがBBB-以上、短期信用格付けがA-3(短期)以上の発行体。「その他は格付けなし」表示されている信用格付は、ファンドの原証券の発行体の信用力に関するものであり、ファンドやその株式に関するものではありません。米国財務省証券、米国政府機関証券および米国政府機関モーゲージ担保証券は「政府機関」に表示されています。信用格付けは変更される場合があります。

投資を行う前に、ファンドの投資目的、リスク、手数料および費用を慎重に検討する必要があります。目論見書または要約目論見書入手するには、First Trust Portfolios L.P.(1-800-621-1675)に連絡するか、www.ftportfolios.com。この目論見書または要約目論見書にはファンドに関するその他情報が記載されています。投資前に目論見書または要約目論見書をよくお読みください。

リスクに関する考察

ファンドへの投資により損失を被る可能性があります。ファンドへの投資は銀行の預金ではなく、保険も保証もありません。ファンドの目的が達成される保証はありません。投資家が流通市場で株式を売買する場合、通例の仲介手数料が発生する場合があります。ファンドのリスクの詳細については、各ファンドの目論見書および追加情報説明書をご参照ください。以下のリスク要因の順序は、特定のリスク要因の重要性を示すものではありません。

資産担保証券は負債証券の一種であり、一般に、その全額が企業の信用によって裏付けられるものではありません。

米国政府は、特に景気後退期において、原資産またはローンの債務不履行リスクの影響を受けます。投資信託とは異なり、ファンドの株式は、非常に大規模な設定/償還単位で、権限を付与された参加者のみがファンドから直接償還することができます。ファンドの指定参加者が設定/償還注文を進めることができず、他の指定参加者が設定や償還に踏み切れない場合、ファンド株式はファンドの純資産総額に対してプレミアム/ディスカウントで取引され、場合によっては上場廃止に直面し、ビッド/アスク・スプレッドが拡大する可能性があります。

銀行ローンへの投資は、他の負債証券と同様のリスクを伴いますが、利用可能な公開情報が限られていることや、ローンの借り手がレバレッジを効かせている可能性があり、市場や経済状況の変化により大きな悪影響を受ける傾向があることから、リスクが高まる可能性があります。銀行ローンの流通市場では、不規則な取引、広いビッド/アスク・スプレッド、および取引決済期間の延長が発生する可能性があります。

金利低下局面において、発行体が高利回りの債券をコールした場合、ファンドは低金利での運用を余儀なくされる可能性があり、その結果、ファンドのインカムが低下する可能性があります。ファンドの設定と償還の全部または一部を現物ではなく現金で行うファンドは、税効率が低くなる可能性があります。

負債証券の発行体またはその他の債務者は、配当、利息および/または元本の支払期日を守れないか、または守ろうとしない可能性があり、その結果、証券の価値が下落する可能性があります。

信用格付機関が付与する格付は、格付機関の意見であり、信用度の絶対的な基準ではなく、証券のリスクを評価するものではありません。信用格付けの決定過程における欠点や非効率性は、ファンドが保有する銘柄情報の信用格付けや、その認知または実際の信用リスクに悪影響を及ぼす可能性があります。

現在市況リスクとは、特定の投資対象またはファンドの株式全般が現在の市況により値下がりするリスクのことです。インフレに対抗する手段として、連邦準備制度理事会(FRB)および特定の外国の中央銀行は金利を引き上げており、今後も引き上げる見込みであり、FRBは以前に実施した量的緩和を撤回する意向を表明しています。最近および今後発生する可能性のある銀行の倒産は、より広範な銀行業界や市場全般を混乱させ、金融機関や経済全体に対する信頼を低下させる可能性があります。その他、ヨーロッパではロシアとウクライナの間で、中東ではイスラエルとハマスやその他の武装勢力の間で、武力紛争が続いており、ロシア、ヨーロッパ、中東、アメリカの市場において、重大な市場の混乱とボラティリティの低下を引き起こしており、今後も引き起こす可能性があります。このような敵対行為や制裁措置は、ファンドのパフォーマンスや流動性だけでなく、特定のファンド投資にも重大な影響を及ぼしており、今後もその可能性があります。COVID-19の世界的流行、または将来の公衆衛生危機、およびそれに伴う政府機関や中央銀行による政策は、世界の金融市場に大きな変動と不確実性をもたらし、今後ともたらし続ける可能性があり、世界の成長見通しに悪影響を及ぼします。

ファンドはサイバーセキュリティの侵害による運用リスクの影響を受けます。このような事態が発生した場合、ファンドは規制当局による罰則、風評被害、是正措置に伴う追加的なコンプライアンス費用、および/または財務上の損失を被る可能性があります。

負債証券への投資は発行体の信用リスクにさらされ、負債証券の価値は一般的に金利の変化と反比例して変動します。また、負債証券は一般的に証券取引所で取引されないため、流動性が低く、評価も困難です。

エクステンション・リスクとは、金利が上昇した場合、発行体(またはその他債務当事者)による特定の債務の返済が予想よりも遅くなり、これらの債務証券の価値が下落するリスクのこと。金利上昇は負債証券のデフレーションを長期化させ、時価総額を金利変動の影響を受けやすくする傾向があります。変動金利証券は、基準金利の水準に基づいて証券のクーポンレートが変動する仕組みになっています。その結果、変動利付証券のクーポンは通常、金利が低下する環境で低下し、ファンドが証券から受け取る収益が減少します。変動利付証券のクーポンレートは、証券の条件に従って定期的にリセットされます。そのため、金利上昇局面では、クーポン・レートのリセット頻度が低い変動金利証券は、市場金利の変動に遅れをとる可能性があります。

ハイ・イールド債券、すなわち「ジャンク」債券は、流動性が低く、市場の変動や損失リスクが高いため、格付けの高い債券に比べ、投機性が高いと考えられています。

金利が低下した場合、またはポートフォリオに債務不履行が発生した場合、ファンドの収益が減少する可能性があります。

ファンドは、ファンドの取引活動、規模、ボラティリティに大きな影響を与える可能性のある1つまたは複数のインデックスまたはモデルの構成銘柄となる可能性があります。

インフレが上昇する時点では、ファンドの資産と分配金の現在価値は低下する可能性があります。

金利リスクとは、金利の上昇によりファンドのポートフォリオの負債証券の価値が下落するリスクのことです。金利リスクは一般的に、短期の負債証券では低く、長期の負債証券では高くなります。

ファンドが他の投資会社の有価証券に投資する場合、ファンドはその投資会社の経費の比例負担分とファンドの助言および管理費用を負担する可能性があります、その結果、経費が重複することがあります。また、米国上場投資信託(ETF)の株式を購入または売却する場合、ファンドに仲介コストが発生する場合があります。

ファンドがロンドン銀行間取引金利(LIBOR)を参照金利として使用する変動金利または変動金利の債務に投資する限りにおいて、ファンドはLIBORリスクの影響を受けます。LIBORは参照金利としての利用を停止しており、担保付オーバーナイト・ファイナンシング・レート(ISOFR)を含む代替参照金利がLIBORと類似している、またはLIBORと同じ価値や経済的同等性を生み出す保証はありません。LIBORの利用不能または代替は、特定のファンド投資のパフォーマンス、流動性またはリターンに影響を与える可能性があります。ポジションの決済および新規取引の締結に関連するコストが発生する可能性があります。LIBORからの移行がファンドまたはファンドが投資する特定の金融商品に及ぼす潜在的な影響を予測することは困難であり、ファンドに損失が生じる可能性があります。

ファンド投資の中には、転売制限の対象となったり、店頭取引や出来高が限られていたり、活発な取引市場がなかったりするものがあります。流動性の低い証券はディスカウントで取引され、市場価値が大きく変動する可能性があります。

アクティブ運用ポートフォリオのポートフォリオ・マネジャーは、望ましい結果をもたらさない可能性のある投資手法やリスク分析を適用します。

次ページのその他のリスクをご覧ください。

ファーストトラスト エンハンスド ショート マチュリティETF

3月28日時点

リスクに関する考察(続き)

市場リスクとは、特定の証券やファンドの株式全般が値下がりするリスクのことです。証券は、一般的な経済情勢、政治的な出来事、規制や市場の動向、金利の変化、証券価格のトレンドの認識などの要因によって引き起こされる市場変動の影響を受けます。その結果、ファンドの株式が値下がりがしたり、他の投資を下回る可能性があります。さらに、戦争、テロ行為、感染症の蔓延、その他公衆衛生上の問題、景気後退、自然災害、その他といった地域的、地域的、世界的な事象がファンドに重大な悪影響を及ぼす可能性があります。

ファンドは、マーケットメーカーの数が限られているためにファンド株式の市場が活発でない可能性があるなど、多くの市場取引リスクに直面しています。マーケットメーカーまたは認定参加者が市場ストレス時に役割を縮小したり退出することを決定した場合、ファンドのポートフォリオ証券の基礎的価値とファンドの市場価格との関係を維持する裁定プロセスの有効性が阻害される可能性があります。

モーゲージ関連証券は、不動産の価値に影響を与える不利な経済的、政治的、または規制的事象の影響を受けやすくなっています。

地方債の価値は、現地の政治・経済情勢や発展により悪影響を受ける可能性があります。その他、税法の不利な変更、内国歳入庁や州税務当局による不利な解釈、発行体のコンプライアンス違反などにより、地方債からの所得が課税対象となる可能性があります。

政府/政府機関以外の発行体が提供する証券には政府機関保証がないため、発行体の信用リスクにさらされます。非政府機関証券は「店頭取引」されることが多く、市場が限られているため評価しにくい場合があります。

米国以外の発行体の証券は、通貨変動、政治的リスク、源泉徴収、流動性の欠如、適切な財務情報の欠如、米国以外の発行体に影響を与える取引所規制など、さらなるリスクの対象となります。ファンドおよびファンド・アドバイザーは、統制や手続きを通じて様々な運用リスクの軽減を図ることがありますが、そのようなリスクから完全に保護することは不可能です。また、ファンドはカストディを含む様々なサービスを第三者に依存しており、これらのサービスに関連する遅延や障害が発生した場合、ファンドの目的達成能力に影響を与える可能性があります。

ファンドの市場価格は、通常、ファンドの純資産総額(以下「基準価額」)の変動および取引所における相対的な株式の需給に応じて変動し、ファンドのインベストメント・アドバイザーは、株式が基準価額を下回る、または基準価額(NAV)以上で取引されるかどうかを予測することはできません。

期限前返済リスクとは、債券の発行体が予定された満期日より前に元本を返済するリスクのことです。期限前償還が可能な負債証券は、金利が低下している時期には、ファンドが期限前償還で得た資金をより低い金利で再投資する必要が生じる可能性があるため、利益の可能性が低くなる場合があります。

単一のアセットクラス、国、地域、産業、セクターに大きなエクスポージャーを持つファンドは、広範に分散されたファンドよりも、経済や政治情勢の不利な展開により大きな影響を受ける可能性があります。

ソブリン債への投資は、債務の返済を管理する政府当局が元本および/または利息を返済期限に返済する意思がない、または返済できない可能性があるため、特別なリスクを伴います。

経済情勢が不透明な場合、これらの証券の価格は、コーポレート債やその他の政府債務よりも不安定になる可能性があります。

取引所での取引は、市場の状況やその他の理由により停止される場合があります。ファンドが取引所への上場を維持するための要件が引き続き満たされる、または変更されないという保証はありません。連邦政府機関および米国政府支援機関が発行または保証する証券は、米国政府の全信頼と信用によって裏付けされている場合とされて

いない場合があります。

ファンドが保有する証券またはその他資産は、市場相場以外の要素に基づいて評価される場合があります。これは、その資産または証券が集中取引所で取引されていないため、または市場の混乱時や流動性の低下時に発生する可能性があります。公正評価された資産や証券を含め、市場相場以外の手法で評価された保有銘柄情報は、市場相場を用いた場合よりも日数による評価の変動が大きくなる可能性があります。ファンドがポートフォリオのポジションをいつでも設定された評価額で売却または決済できる保証はありません。

First Trust Advisors L.P.はファンドのアドバイザーです。First Trust Advisors L.P.はファンドの販売会社であるFirst Trust Portfolios L.P.の関連会社です。

本情報は、特定の個人に対する投資推奨や助言を意図したものではありません。本情報を提供することにより、ファースト・トラストはERISA、内国歳入法、その他いかなる規制の枠組みにおいても、助言を行うことを約束するものではありません。金融の専門家は、投資リスクを独自に評価し、顧客にとって投資が適切かどうかを判断する際に独自の判断を下す責任があります。

定義

標準偏差は、価格の変動性(リスク)を示す指標です。アルファは、投資対象がベンチマークに対してリスク調整後でどれだけアウトパフォームまたはアンダーパフォームしているかを示す指標です。ベータは、市場に対する価格変動性の指標です。シャープレシオは、ボラティリティの単位当たりの超過報酬の尺度です。相関関係はパフォーマンスの類似性の尺度です。ICE

BofA 0~1年米国債インデックスは、米国財務省が国内市場で公的に発行した米ドル建てのソブリン債で構成されており、満期までの残存期間は毎月1ヶ月以上1年未満です。

>> Fund Objective

This exchange-traded fund seeks to provide current income, consistent with preservation of capital and daily liquidity. There can be no guarantee that the fund will meet its investment objective.

>> Fund Facts

Fund Ticker	FTSM
CUSIP	33739Q408
Intraday NAV	FTSMIV
Fund Inception Date	8/5/14
Expense Ratio*	0.45%
30-Day SEC Yield†	5.00%
Primary Listing	Nasdaq

>> Portfolio Managers

Todd Larson, CFA; Sr. Vice President
 Jeremiah Charles, Sr. Vice President
 James Snyder, Sr. Vice President
 Eric R. Maisel, CFA; Sr. Vice President

>> Fund Description

>> The First Trust Enhanced Short Maturity ETF uses an actively managed strategy that invests in short-duration securities, which are primarily U.S. dollar-denominated, investment-grade securities.

- The fund will be invested across a broad range of asset classes to maintain diversification and at least 80% of the fund's assets will be investment-grade securities at the time of purchase.
- The fund will utilize a short-duration strategy, which for those who are willing to take on some additional risk, may offer the potential for enhanced income, while focusing on preservation of capital and daily liquidity.

>> Fund Advisor

>> The portfolio is selected and managed by a team at First Trust Advisors L.P.

- Our professional managers build the portfolio from the bottom up. It is a broadly flexible, multi-sector portfolio that may benefit from active portfolio allocation and the flexibility to vary the portfolio composition to seek opportunities in the current environment.
- The portfolio managers have the ability to add higher yielding securities relative to traditional cash management investments such as those in money market funds and may position the portfolio for a changing interest rate environment using several tactical approaches.

>> Performance Summary (%)

	3 Month	YTD	1 Year	3 Year	5 Year	10 Year	Since Fund Inception
Fund Performance*							
Net Asset Value (NAV)	1.17	1.17	5.17	2.42	2.07	—	1.68
After Tax Held	0.66	0.66	3.12	1.35	1.18	—	0.95
After Tax Sold	0.69	0.69	3.03	1.39	1.20	—	0.97
Market Price	1.20	1.20	5.17	2.42	2.07	—	1.68
Index Performance**							
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	1.14	1.14	5.00	2.27	1.97	—	1.46

>> Calendar Year Total Returns (%)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	YTD
FTSM	—	0.33	1.13	1.54	1.85	2.82	1.14	0.04	0.97	5.17	1.17
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	—	0.16	0.61	0.83	1.93	2.57	1.12	0.06	0.68	5.04	1.14

>> 3-Year Statistics

	Standard Deviation (%)	Alpha	Beta	Sharpe Ratio	Correlation
FTSM	0.80	0.13	0.94	-0.46	0.97
ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index	0.77	—	1.00	-1.08	1.00

Performance data quoted represents past performance. Past performance is not a guarantee of future results and current performance may be higher or lower than performance quoted. Investment returns and principal value will fluctuate and shares when sold or redeemed, may be worth more or less than their original cost. You can obtain performance information which is current through the most recent month-end by visiting www.ftportfolios.com.

*The Investment Advisor has implemented fee breakpoints, which reduce the fund's investment management fee at certain assets levels. Please see the fund's Statement of Additional Information for full details.

†30-day SEC yield is calculated by dividing the net investment income per share earned during the most recent 30-day period by the maximum offering price per share on the last day of the period and includes the effects of fee waivers and expense reimbursements.

**The unsubsidized 30-day SEC yield is calculated the same as the 30-day SEC yield, however it excludes contractual fee waivers and expense reimbursements.

*NAV returns are based on the fund's net asset value which represents the fund's net assets (assets less liabilities) divided by the fund's outstanding shares. **After Tax Held** returns represent return after taxes on distributions. Assumes shares have not been sold. **After Tax Sold** returns represent the return after taxes on distributions and the sale of fund shares. Returns do not represent the returns you would receive if you traded shares at other times. **Market Price** returns are determined by using the midpoint of the national best bid offer price ("NBBO") as of the time that the fund's NAV is calculated. Returns are average annualized total returns, except those for periods of less than one year, which are cumulative. The fund's performance reflects fee waivers and expense reimbursements, absent which performance would have been lower. After-tax returns are calculated using the historical highest individual federal marginal income tax rates and do not reflect the impact of state and local taxes. Actual after-tax returns depend on the investor's tax situation and may differ from those shown. The after-tax returns shown are not relevant to investors who hold their fund shares through tax-deferred arrangements such as 401(k) plans or individual retirement accounts.

**Performance information for each listed index is for illustrative purposes only and does not represent actual fund performance. Indexes do not charge management fees or brokerage expenses, and no such fees or expenses were deducted from the performance shown. Indexes are unmanaged and an investor cannot invest directly in an index.

» Portfolio Information¹

Number Of Holdings	430
Weighted Average Effective Duration ²	0.59 Years
Weighted Average Maturity	0.69 Years

» Credit Quality (%)^{1,3}

Government & Agency	5.82
AAA	13.87
AA+	0.41
AA	1.30
AA-	6.85
A+	3.52
A	7.13
A-	10.74
BBB+	8.72
BBB	14.23
BBB-	2.69
A-1 (short-term)	0.91
A-2 (short-term)	21.00
A-3 (short term)	2.81

» Top Holdings (%)¹

U.S. Treasury Note, 3.875%, due 04/30/2025	1.15
U.S. Treasury Note, 4.625%, due 02/28/2025	1.00
AUTONATION INC 0%, due 04/01/2024	0.76
TARGA RESOURCES CORP 0%, due 04/01/2024	0.76
FMC CORP 0%, due 04/01/2024	0.75
T-Mobile US Trust Series 2022-1A, Class A, 4.91%, due 05/22/2028	0.73
FHLMC Multifamily Structured Pass Through Certs. Series K041, Class A2, 3.171%, due 10/25/2024	0.66
AON GLOBAL LTD 3.50%, due 06/14/2024	0.61
ASTRAZENECA FINANCE LLC 0.70%, due 05/28/2024	0.61
CONSTELLATION BRANDS INC 3.60%, due 05/09/2024	0.61

» Fund Composition (%)¹

Fixed-Rate Corporate Bonds	51.76
Commercial Paper	24.72
Asset Backed Securities	12.37
Floating-Rate Corporate Bonds	4.60
Commercial Mortgage Backed Securities	3.04
Government Bonds and Notes	2.89
Mortgage Backed Securities	0.53
Agency Collateralized Mortgage Obligation	0.09

» Maturity Exposure (%)¹

1-30 days	27.61
31-90 days	11.78
3-6 months	12.83
6-12 months	19.59
1-2 years	19.75
2-3 years	6.52
>3 years	1.92

¹Calculated based on market value of invested assets plus settled cash position.

²A measure of a security's sensitivity to interest rate changes that reflects the change in a security's price given a change in yield.

³The ratings are by one or more nationally recognized statistical rating organizations (NRSROs), including S&P Global Ratings, Moody's Investors Service, Inc., Fitch Ratings, or a comparably rated NRSRO. For situations in which a security is rated by more than one NRSRO and the ratings are not equivalent, the highest ratings are used. Ratings are measured highest to lowest on a scale that generally ranges from AAA to D for long-term ratings and A-1+ to C for short-term ratings.

Investment grade is defined as those issuers that have a long-term credit rating of BBB- or higher or a short-term credit rating of A-3 or higher. "NR" indicates no rating. The credit ratings shown relate to the creditworthiness of the issuers of the underlying securities in the Fund, and not to the Fund or its shares. U.S. Treasury, U.S. Agency and U.S. Agency mortgage-backed securities appear under "Government". Credit ratings are subject to change.

You should consider the fund's investment objectives, risks, and charges and expenses carefully before investing. Contact First Trust Portfolios L.P. at 1-800-621-1675 or visit www.ftportfolios.com to obtain a prospectus or summary prospectus which contains this and other information about the fund. The prospectus or summary prospectus should be read carefully before investing.

Risk Considerations

You could lose money by investing in a fund. An investment in a fund is not a deposit of a bank and is not insured or guaranteed. There can be no assurance that a fund's objective(s) will be achieved. Investors buying or selling shares on the secondary market may incur customary brokerage commissions. Please refer to each fund's prospectus and Statement of Additional Information for additional details on a fund's risks. The order of the below risk factors does not indicate the significance of any particular risk factor.

Asset-backed securities are a type of debt security and are generally not backed by the full faith and credit of the U.S. government and are subject to the risk of default on the underlying asset or loan, particularly during periods of economic downturn.

Unlike mutual funds, shares of the fund may only be redeemed directly from a fund by authorized participants in very large creation/redemption units. If a fund's authorized participants are unable to proceed with creation/redemption orders and no other authorized participant is able to step forward to create or redeem, fund shares may trade at a premium or discount to a fund's net asset value and possibly face delisting and the bid/ask spread may widen.

Investments in bank loans are subject to the same risks as other debt securities, but the risks may be heightened because of limited public information available and because loan borrowers may be leveraged and tend to be more adversely affected by changes in market or economic conditions. The secondary market for bank loans may be subject to irregular trading activity, wide bid/ask spreads and extended trade settlement periods.

During periods of falling interest rates if an issuer calls higher-yielding debt instruments, a fund may be forced to invest the proceeds at lower interest rates, likely resulting in a decline in the fund's income.

A fund that effects all or a portion of its creations and redemptions for cash rather than in-kind may be less tax-efficient.

An issuer or other obligated party of a debt security may be unable or unwilling to make dividend, interest and/or principal payments when due and the value of a security may decline as a result.

Ratings assigned by a credit rating agency are opinions of such entities, not absolute standards of credit quality and they do not evaluate risks of securities. Any shortcomings or inefficiencies in the process of determining credit ratings may adversely affect the credit ratings of the securities held by a fund and their perceived or actual credit risk.

Current market conditions risk is the risk that a particular investment, or shares of the fund in general, may fall in value due to current market conditions. As a means to fight inflation, the Federal Reserve and certain foreign central banks have raised interest rates and expect to continue to do so, and the Federal Reserve has announced that it intends to reverse previously implemented quantitative easing. Recent and potential future bank failures could result in disruption to the broader banking industry or markets generally and reduce confidence in financial institutions and the economy as a whole, which may also heighten market volatility and reduce liquidity. Ongoing armed conflicts between Russia and Ukraine in Europe and among Israel, Hamas and other militant groups in the Middle East, have caused and could continue to cause significant market disruptions and volatility within the markets in Russia, Europe, the Middle East and the United States. The hostilities and sanctions resulting from those hostilities have and could continue to have a significant impact on certain fund investments as well as fund performance and liquidity. The COVID-19 global pandemic, or any future public health crisis, and the ensuing policies enacted by governments and central banks have caused and may continue to cause significant volatility and uncertainty in global financial markets, negatively impacting global growth prospects.

A fund is susceptible to operational risks through breaches in cyber security. Such events could cause a fund to incur regulatory penalties, reputational damage, additional compliance costs associated with corrective measures and/or financial loss.

Investments in debt securities subject the holder to the credit risk of the issuer and the value of debt securities will generally change inversely with changes in interest rates. In addition, debt securities generally do not trade on a securities exchange making them less liquid and more difficult to value.

Extension risk is the risk that, when interest rates rise, certain obligations will be paid off by the issuer (or other obligated party) more slowly than anticipated, causing the value of these debt securities to fall. Rising interest rates tend to extend the duration of debt securities, making their market value more sensitive to changes in interest rates.

Floating rate securities are structured so that the security's coupon rate fluctuates based upon the level of a reference rate. As a result, the coupon on floating rate securities will generally decline in a falling interest rate environment, causing a fund to experience a reduction in the income it receives from the security. A floating rate security's coupon rate resets periodically according to the terms of the security. Consequently, in a rising interest rate environment, floating rate securities with coupon rates that reset infrequently may lag behind the changes in market interest rates.

High yield securities, or "junk" bonds, are less liquid and are subject to greater market fluctuations and risk of loss than securities with higher ratings, and therefore, are considered to be highly speculative.

A fund's income may decline when interest rates fall or if there are defaults in its portfolio.

A fund may be a constituent of one or more indices or models which could greatly affect a fund's trading activity, size and volatility.

As inflation increases, the present value of a fund's assets and distributions may decline.

Interest rate risk is the risk that the value of the debt securities in a fund's portfolio will decline because of rising interest rates. Interest rate risk is generally lower for shorter term debt securities and higher for longer-term debt securities.

If a fund invests in securities of another investment company, a fund may bear its ratable share of that investment company's expenses as well as a fund's advisory and administrative fees, which may result in duplicative expenses. A fund may also incur brokerage costs if purchasing or selling shares of exchange-traded investment companies.

To the extent a fund invests in floating or variable rate obligations that use the London Interbank Offered Rate ("LIBOR") as a reference interest rate, it is subject to LIBOR Risk. LIBOR has ceased to be made available as a reference rate and there is no assurance that any alternative reference rate, including the Secured Overnight Financing Rate ("SOFR"), will be similar to or produce the same value or economic equivalence as LIBOR. The unavailability or replacement of LIBOR may affect the value, liquidity or return on certain fund investments and may result in costs incurred in connection with closing out positions and entering into new trades. Any potential effects of the transition away from LIBOR on a fund or on certain instruments in which a fund invests is difficult to predict and could result in losses to the fund.

Certain fund investments may be subject to restrictions on resale, trade over-the-counter or in limited volume, or lack an active trading market. Illiquid securities may trade at a discount and may be subject to wide fluctuations in market value.

The portfolio managers of an actively managed portfolio will apply investment techniques and risk analyses that may not have the desired result.

Please see additional risks on the following page.

Risk Considerations (continued)

Market risk is the risk that a particular security, or shares of a fund in general may fall in value. Securities are subject to market fluctuations caused by such factors as general economic conditions, political events, regulatory or market developments, changes in interest rates and perceived trends in securities prices. Shares of a fund could decline in value or underperform other investments as a result. In addition, local, regional or global events such as war, acts of terrorism, spread of infectious disease or other public health issues, recessions, natural disasters or other events could have significant negative impact on a fund.

A fund faces numerous market trading risks, including the potential lack of an active market for fund shares due to a limited number of market makers. Decisions by market makers or authorized participants to reduce their role or step away in times of market stress could inhibit the effectiveness of the arbitrage process in maintaining the relationship between the underlying values of a fund's portfolio securities and a fund's market price.

Mortgage-related securities are more susceptible to adverse economic, political or regulatory events that affect the value of real estate.

The values of municipal securities may be adversely affected by local political and economic conditions and developments. Income from municipal securities could be declared taxable because of, among other things, unfavorable changes in tax laws, adverse interpretations by the Internal Revenue Service or state tax authorities, or noncompliant conduct of an issuer.

There are no government or agency guarantees of payments in securities offered by non-government issuers, therefore they are subject to the credit risk of the issuer. Non-agency securities often trade "over-the-counter" and there may be a limited market for them making them difficult to value.

Securities of non-U.S. issuers are subject to additional risks, including currency fluctuations, political risks, withholding, lack of liquidity, lack of adequate financial information, and exchange control restrictions impacting non-U.S. issuers.

A fund and a fund's advisor may seek to reduce various operational risks through controls and procedures, but it is not possible to completely protect against such risks. The fund also relies on third parties for a range of services, including custody, and any delay or failure related to those services may affect the fund's ability to meet its objective.

The market price of a fund's shares will generally fluctuate in accordance with changes in the fund's net asset value ("NAV") as well as the relative supply of and demand for shares on the exchange, and a fund's investment advisor cannot predict whether shares will trade below, at or above their NAV.

Prepayment risk is the risk that the issuer of a debt security will repay principal prior to the scheduled maturity date. Debt securities allowing prepayment may offer less potential for gains during a period of declining interest rates, as a fund may be required to reinvest the proceeds of any prepayment at lower interest rates.

A fund with significant exposure to a single asset class, country, region, industry, or sector may be more affected by an adverse economic or political development than a broadly diversified fund.

Investments in sovereign bonds involve special risks because the governmental authority that controls the repayment of the debt may be unwilling or unable to repay the principal and/or interest when due. In times of economic uncertainty, the prices of these securities may be more volatile than those of corporate debt or other government debt obligations.

Trading on an exchange may be halted due to market conditions or other reasons. There can be no assurance that a fund's requirements to maintain the exchange listing will continue to be met or be unchanged.

Securities issued or guaranteed by federal agencies and U.S. government sponsored instrumentalities may or may not be backed by the full faith and credit of the U.S. government.

A fund may hold securities or other assets that may be valued on the basis of factors other than market quotations. This may occur because the asset or security does not trade on a centralized exchange, or in times of market turmoil or reduced liquidity. Portfolio holdings that are valued using techniques other than market quotations, including "fair valued" assets or securities, may be subject to greater fluctuation in their valuations from one day to the next than if market quotations were used. There is no assurance that a fund could sell or close out a portfolio position for the value established for it at any time.

First Trust Advisors L.P. is the adviser to the fund. First Trust Advisors L.P. is an affiliate of First Trust Portfolios L.P., the fund's distributor.

The information presented is not intended to constitute an investment recommendation for, or advice to, any specific person. By providing this information, First Trust is not undertaking to give advice in any fiduciary capacity within the meaning of ERISA, the Internal Revenue Code or any other regulatory framework. Financial professionals are responsible for evaluating investment risks independently and for exercising independent judgment in determining whether investments are appropriate for their clients.

Definitions

Standard Deviation is a measure of price variability (risk). **Alpha** is an indication of how much an investment outperforms or underperforms on a risk-adjusted basis relative to its benchmark. **Beta** is a measure of price variability relative to the market. **Sharpe Ratio** is a measure of excess reward per unit of volatility. **Correlation** is a measure of the similarity of performance. The **ICE BofA 0-1 Year US Treasury Index** is comprised of U.S. dollar denominated sovereign debt securities publicly issued by the U.S. Treasury in its domestic market with at least one month and less than one year remaining term to final maturity.

ご留意事項

- ◆ 本資料は、ファンドの状況及び関連情報のご提供を目的としており、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ◆ ファンド投資には、運用会社提供資料及び／又は、「PPM（目論見書）」などをご確認の上ご自身の責任のもとご判断ください。
- ◆ 本資料は、運用会社提供資料及び／又は、弊社が作成・編集・和訳をしたもので、正文は運用会社提供資料とします。
- ◆ 本資料のお取扱いは、お客さま／貴社関係者限りとし第三者への配布及び、情報提供者の承諾を得ない二次利用はできません。
- ◆ 本資料は、信頼できると考えられるデータ・情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、完全性及び将来の運用成果等について保証するものではなく、記載内容は予告なく変更されることがあります。
- ◆ 本資料の金融商品は、値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動するため、投資元本や利回りが保証されているものではありません。
- ◆ ファンドは、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ◆ 本資料の運用会社へのコンタクトをご希望される場合は、事前に弊社までご連絡をお願いいたします。又、ファンドの詳細情報は、弊社までお問い合わせください。

TP2024061208

Teneo Partners 株式会社（テネオ・パートナーズ）

第一種及び第二種金融商品取引業 関東財務局長（金商）第2315号 加入協会：日本証券業協会
住所：〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-2 小松ビル3階 Tel：03-4550-2518（代）
E-mail：info@teneopartners.co.jp HP：www.teneopartners.co.jp